

未来につなぐお人柄



エス!エス!エスディーゼース

SDGs



問 / 企画デジタル課SDGs推進室
(☎ 58-2220 FAX 58-2291)



のみSDGs
ホームページ

いつまでも暮らし続けたいまちづくりの第一歩へ

10月24日、「地域課題を知る」をテーマに「第1回のみSDGsパートナーズ勉強会&交流会」を市役所で開催しました。能美市が目指す地域づくりに賛同した企業・団体・個人からなる「のみSDGsパートナーズ」の48名が参加し、講演や団体の活動事例の発表を通じてSDGsへの理解を深めました。

多くの地域づくりをサポートしてきた株式会社エンパブリック代表取締役のひろいしたくしひろいしたくしさんが講師を務め、「SDGsの視点を持つことで見えてくるものがある。まずは地域で活動する人の話を聴いて、視野を広げ地域の理解を深めることが大切」と話されました。パートナーズの活動紹介では「能美市国際交流協会」と「三道山子ども食堂」が、困っている人の立場に寄り添った活動の中で抱える課題や、これからの想いを参加者に語りました。

参加者は「SDGsは世界の遠くの問題と感じていたが、もっと身近な問題だと感じた」「これまで見過ごしてきた問題も意識して気付くことが大切だと思った」などといった意見があり、いつまでも暮らし続けたいまちづくりに向けて地域課題を共有しました。

この勉強会&交流会はパートナーズに登録された方が参加できる学びの場です。地域の課題に取り組む仲間と出会い、新しい気付きや視点を得る場にぜひ参加してみませんか。



能美市国際交流協会は「能美市に住む外国の人もみんな同じ能美市民です。お互いの文化を理解しあうことが大切です」と話しました



三道山子ども食堂しょくどの中川美子会長は「私たちの活動が、子育てを頑張っている人の心にほんの少しゆとりを生み、ゆっくり子どもと向き合えるお手伝いにつながってほしい」と話しました